

大綱7 都市魅力

ページ	政策	該当箇所	現行計画	見直し案（第3回審議会時点）	見直し理由	備考
42	1	現状と課題	近年、経済のグローバル化による競争激化など社会経済状況が厳しさを増す中、中小企業の経営基盤の強化を図るとともに、創業への支援を進めていく必要があります。	近年、経済のグローバル化による競争激化など社会経済状況が厳しさを増す中、感染症を含む災害への備えやデジタル化への対応も求められており、中小企業の経営基盤の強化を図るとともに、創業への支援を進めていく必要があります。	2-1 コロナの影響 2-2 コロナ（DX） 3-1 緊急事態事象	
42	1	現状と課題	雇用・労働環境においては、少子高齢化による労働力人口の減少や不安定雇用の拡大などが社会問題となっています。	雇用・労働環境においては、少子高齢化による労働力人口の減少や不安定雇用などが社会問題となっています。働く意欲のある全ての人々が、雇用形態にとらわれず多様な働き方ができる環境づくりが求められています。	5 個別計画等	働き方改革関連法（H31.4）
43	1	施策7-1-2	また、労働環境の改善に向けた相談や啓発などを行います。	また、働き方改革で求められる労働環境の改善に向けた相談や啓発などを行います。	5 個別計画等	働き方改革関連法（H31.4）
43	1	施策指標7-1-1	（追加）	市内の事業所数	指標1 補完追加	毎年度の実績把握が困難なため、指標を追加
44	2	現状と課題	また、国内外の文化交流を進めるため、多文化共生の視点に立ったまちづくりや都市間交流を進めることも重要です。	また、多文化共生を推進し、地域に暮らす国籍や民族、文化の異なる市民が、違いを認め合いながら共に暮らす社会を実現するため、都市間交流も含め多角的な取組を進めることが重要です。	7 その他	近年急激に外国人人口が増加している本市の状況や2025年大阪・関西万博開催を見据えた、必要な追補
44	2	現状と課題	近年、健康づくりの取組が注目される中、スポーツや運動に取り組む機運がますます高まっています。	近年、健康づくりの取組が注目される中、スポーツや運動は誰もが生涯にわたって親しみ、健康寿命の延伸や地域のつながりを深めるものとして、重要な役割を担っています。	5 個別計画等	第3期スポーツ基本計画（国・R4.4）を踏まえた本市スポーツ推進計画の策定（R6～）、健康すいた21（第3次）（R4.4）との整合を図った修正・追補
45	2	施策7-2-1	また、多文化共生の視点に立ったまちづくりや都市間の文化交流を進めます。	また、多文化共生推進のための様々な取組や都市間の文化交流を進めます。	7 その他	近年急激に外国人人口が増加している本市の状況や2025年大阪・関西万博開催を見据えた、必要な追補
45	2	施策7-2-2	また、市内のさまざまな文化財の活用を図り、市民の文化活動などを支援します。	また、市内のさまざまな文化財の活用及び博物館の有する多様なコンテンツのデジタル化を図り、市民の文化活動などを支援します。	2-2 コロナ（DX）	
45	2	施策指標7-2-1	（追加）	市の文化事業に出演・出展した市民の延べ人数	指標1 補完追加	現行指標「文化会館（メイシアター）の年間入館者数」がコロナ禍により実施困難なため、指標を追加
45	2	施策指標7-2-1	（追加）	外国人等支援施策において支援した延べ人数	指標4 新規追加	施策の追補・増補による新規追加
45	2	施策指標7-2-3	（追加）	各スポーツ施設及び学校体育施設開放事業の年間延べ利用者数	指標4 新規追加	スポーツ推進計画の策定（R6～）も踏まえ、スポーツ振興を測る指標として追加
45	2	関連する主な条例	（追加）	○吹田市立博物館条例	7 その他	施策7-2-2に関連する条例として追加
46	3	現状と課題	市立吹田サッカースタジアムや万博記念公園があることなどから、多くの人を訪れるまちでもあります。	市立吹田サッカースタジアムや万博記念公園があることなどから、多くの人を訪れるまちでもあり、今後開催予定の「2025大阪・関西万博」を活用するなど、同公園周辺エリア等の一層の活性化や魅力の向上・発信が求められます。	7 その他	2025大阪・関西万博の開催を見据えた必要な追補
46	3	現状と課題	さらに、「吹田まつり」をはじめとするイベントが盛んであるなど、	さらに、「すいたフェスタ」をはじめとするイベントが盛んであるなど、	7 その他	事業名称の変更

ページ	政策	該当箇所	現行計画	見直し案（第3回審議会時点）	見直し理由	備考
46	3	現状と課題	市民が愛着や誇りを持ち、「住み続けたい」「離れても戻りたい」と思えるまちに向けて、今あるまちの魅力のさらなる向上や新たな魅力づくりに取り組む必要があります。	市民が愛着や誇りを持ち、「住み続けたい」「離れても戻りたい」と思えるまちに向けて、「シティプロモーションビジョン」に基づき、今あるまちの魅力のさらなる向上や新たな魅力づくりに取り組む必要があります。	7 その他	取組方針を定めた計画名を追補
46	3	現状と課題	本市は、5つの大学などが立地しており、大阪府内で学生数が最も多いまちとなっています。	本市は、5つの大学などが立地しており、大阪府内で学生数が最も多く、様々な場面で活気もたらされるなど、まちの魅力向上につながっています。	7 その他	大学との連携によるまちづくりにより一層注力しているため、追補
47	3	施策7-3-1	今ある本市の強みをさらに伸ばしていくとともに、市民との連携を深めながら、新たな魅力づくりに取り組みます。	今ある本市の強みをさらに伸ばしていくとともに、市民との連携や市民同士の関わりを深めながら、新たな魅力づくりに取り組みます。	7 その他	審議会意見 「目標（めざすまちの姿）を「住み続けたいと思えるまち」としているが、「住み続けられる」という部分をもう少し打ち出すべきではないか。今住んでいる市民へのアピールも大事では。」
47	3	施策7-3-1	また、地域資源を活用しながら、市民がまちの魅力を感じられる機会の充実を図るとともに、魅力の発信に取り組みます。	また、地域資源を活用しながら、市民がまちの魅力を感じ、住み続けたいと思える機会の充実を図るとともに、多様な手法による効果的な魅力の発信に取り組みます。	7 その他	審議会意見 「目標（めざすまちの姿）を「住み続けたいと思えるまち」としているが、「住み続けられる」という部分をもう少し打ち出すべきではないか。今住んでいる市民へのアピールも大事では。」
47	3	施策7-3-2	大学との連携を進め、豊富な人材、情報、技術などのまちづくりへの活用を図ります。	大学との連携を進め、豊富な人材、情報、技術などのまちづくりへの活用を図るとともに、学生による主体的な貢献を促進します。	7 その他	大学との連携によるまちづくりにより一層注力しているため、追補
47	3	施策指標7-3-1	吹田まつりへの協賛・協力団体数	すいたフェスタへの協賛・協力団体数（令和元年度までは「吹田まつり」）	指標2 個別計画・取組内容との整合性	事業名称の変更
47	3	施策指標7-3-1	(追加)	すいたフェスタへの参加者数（来場者数）	指標1 補完追加	成果指標の追加
47	3	施策指標7-3-1	(追加)	すいたんTwitterなどSNSフォロワー数	指標1 補完追加	施策7-3-1への追補「多様な手法による効果的な魅力の発信」を図るための指標として追加
47	3	施策指標7-3-2	(追加)	連携授業等への参加を契機に市政への参画意欲が向上した学生の割合	指標4 新規追加	施策7-3-2への追補「学生による主体的な貢献を促進」を図るための指標として追加